

DXを加速する、シンプル・スケーラブルなソフトウェア・デファインド・ストレージ Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block

ソフトウェア・デファインド・ストレージ(SDS)とは？

SDSは、ストレージのソフトウェアをハードウェアから切り離れたストレージアーキテクチャです。これまでストレージハードウェアで提供してきたストレージ機能をソフトウェアで実現します。x86サーバー上でストレージのソフトウェアを動作させることでストレージ基盤を実現し、必要に応じて汎用x86サーバーを追加することで、柔軟・迅速にスケールアウトすることができます。



Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block は、日立が長年にわたり培ってきたストレージシステムの
高可用性技術を継承し、シンプルさと安全・効率のよさを特徴とした日立のソフトウェア・デファインド・ストレージです。

シンプルなストレージ基盤

汎用x86サーバーの活用

専用のストレージハードウェアを準備する必要はなく、数台の汎用x86サーバーを用いて小規模な構成を組むことで、初期導入費を抑えて利用を開始することができます。また、同機種の汎用x86サーバーでシステム構成全体を統一することで、導入・運用におけるコストの最適化が期待できます。

業務を止めないハードウェア交換

ハードウェアを交換するために、業務を停止する必要はありません。ハードウェアを順に交換することで、システムを継続稼働させることができます。保守期限切れに伴う老朽化対策では、業務停止を考慮したスケジュール調整や方式検討など数か月にも及ぶ綿密な移行計画の立案は不要で、運用負担を軽減することができます。

柔軟なスケールアウト

汎用x86サーバーを追加することで、ストレージの容量と性能を同時にスケールアウトできます。ストレージに対する要件が明確になっていない場合でも、必要に応じてスケールアウトできるので、データを分析・検証したり、トライ＆エラーの繰り返しによって新システムを立ち上げるなど、柔軟性・俊敏性が求められるDX推進業務での利用に適しています。

簡単な運用操作

ストレージの専門知識がなくても直感的に操作できるユーザーインターフェイス仕様により、管理・運用習得の負荷を軽減します。また、Hitachi Virtual Storage Platform One Block の管理画面とLook&Feel が統一された操作仕様により、ストレージ製品全体で統一された操作性を提供します。

容量/性能

汎用サーバーを活用して
スモールスタート＋
柔軟に容量と性能を
スケールアウト

Hitachi Virtual Storage Platform One
SDS Block

ストレージのスケールアウト

時間

画面イメージ



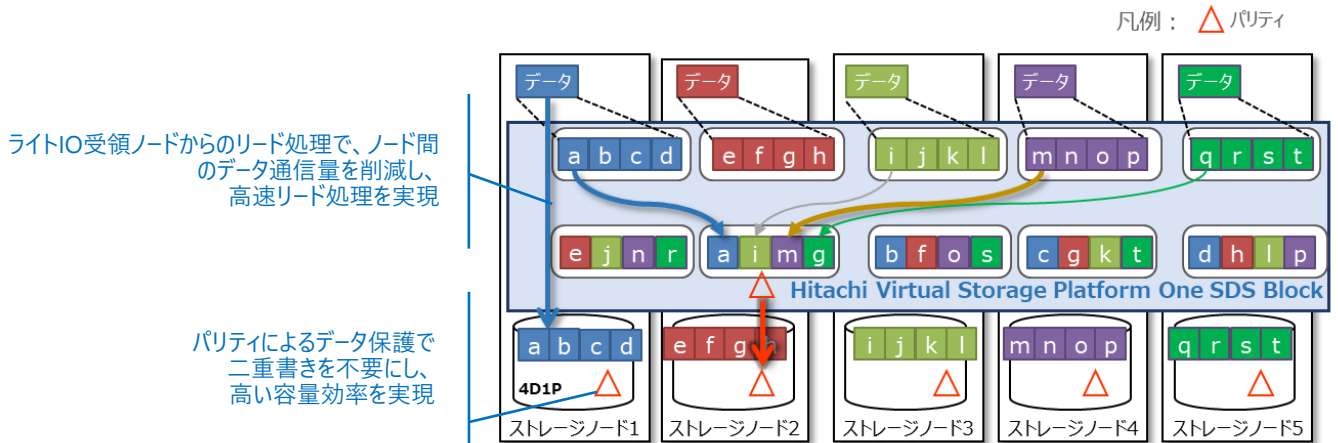
ストレージの専門知識がなくても、直感的にGUIを操作可能

REST APIを基盤とした
ユーザーインターフェイス
(GUI/CLI)を実装

安全で効率のよいストレージ基盤

容量効率と性能を両立

日立独自のデータ保護技術である Hitachi Polyphase Erasure Coding*1 を採用。通常のリレーリング構成に比べ、実効容量を多く確保してデータ保護するので、安全に効率よく、データを保持することができます。また、高速リード処理により、大規模データの利活用を加速します。



日立独自のデータ保護技術(HPEC 4D+1P*2構成の場合)

*1 Hitachi Polyphase Erasure Coding は、ユーザーデータの格納先とは異なる1つ以上のストレージノードにデータ復元の符号を格納しておく

日立独自の Erasure Coding によるデータ保護技術です。米国特許第10,185,624号、米国特許第10,496,479号取得済。

*2 HPEC 4D+1P は、ユーザーデータの格納先とは異なる1ノードにデータ復元の符号を格納しておく日立独自の Erasure Codingによるデータ保護方式です。

高い可用性によるデータアクセスの継続

データ保護技術として、2パリティ構成をサポート。ノードの二重障害時も稼働を継続し、高可用性のあるシステムを実現します。さらに、Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block は、日立が長年にわたり培ってきたストレージシステムの高可用技術を継承しており、分析・検証・システム開発などのDX推進業務に安心のあるストレージ基盤を提供します。

日立SDSを簡単、安心導入

Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Blockスタートパック

Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Block を手軽にご利用いただくため、導入・保守・サポートサービスをパッケージ化したソリューションとして Hitachi Virtual Storage Platform One SDS Blockスタートパック をご用意しています。ストレージの導入・拡張における柔軟性・迅速性を高めるとともに、高い問題解決力を有する日立のワンストップサポートで安心してお使いいただけます。



迅速な導入

事前に設計・検証済みのストレージで要件定義や設計、構築時間を短縮できます。



柔軟なスケールアウト

最小限のリソースで利用開始、必要なタイミングで容量とシステム性能を同時にスケールアウトできます。



ワンストップサポート

ハードウェア、ソフトウェアにまたがる複合的な問題に対しても、各専門技術者の連携でスピーディーに原因究明・解決できます。

● カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。製品の色調は、実際のものとは異なる場合があります。

● 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<https://www.hitachivantara.com/ja-jp/products/storage-platforms/software-defined-storage/vsp-one-sds-block>

■ インターネットでのお問い合わせ

<http://www.hitachi.co.jp/storage-inq/>

本製品に関する情報発信サイトは、スマートフォンからもご覧いただけます



日立ヴァンタラ株式会社

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
Tel: 045-870-1533
www.hitachivantara.com

2026.4